



津幡町立太白台小学校

のびる太白台

学校だより
5 月 号
R 8年4月30日

校訓：進取 誠実 敬愛 ～よりよく学び 心豊かに たくましく～

校長 吉本 千鶴



新学期がスタートして約3週間がたちました。よい緊張感をもって学校が動き出しました。進級した学年の児童は顔つきが違い、きりっとした顔をしています。1年生は不安が少しずつとれ、毎朝元気に校庭で走り回る姿が見られます。

さて、始業式では、ウェルビーイングな学校にするために、

「あいさつ」…人と人をつなぐもの。元気を与える気持ちのよいもの。

「ありがとう・ごめんなさい」…心が温かく、相手のことを大切にしている証拠。

「アクション（自分から）」…自分から〇〇する。（学ぶ、運動する、読む、謝る、動くなど）

の3つの「あ」について、子供たちに話をしました。3つ目の「アクション」は今年度新しく取り入れたものです。太白台小の子供たちは、やることが明確に分かっているときは、与えられた課題に対して、真面目に集中して取り組むことができるという良い面をもっています。しかしながら、自ら考えて行動し、思いや考えを伝え合って新たな気づきや学びを獲得する力については、十分とは言えません。そこで、この力をつけてほしいという願いを込めて、3つ目を「アクション」としました。上記の3つのことは、年間を通して指導していきます。

今月27日、吉田克也新町長が初登庁されたというニュースがありました。インタビューの中で、吉田町長は「雨を喜び、風を楽しむ。これが私のモットー。色んな困難があるだろうが、それはまさしく成長の機会」とおっしゃっていました。吉田町長は、太白台小学校の第10代の校長先生をされた方でもあります。私は、勝手ながら「太白の森」をイメージしました。太白台の子供たちも、この大自然の中で、雨や風を楽しみながら、困難を乗り越え、成長してほしいと願っています。

今週末からはいよいよゴールデンウィークに入ります。新学期のスタートからペースを作ってきた生活リズムが、この期間中に崩れることのないようご家庭でのご協力よろしくお祈いします。



交通安全指導 ありがとうございました



◎ ゴールデンウィークを安全安心に過ごすために ◎

◇公共の場所や物の使い方を守る。

使い方のルール（遊具・ボール等）を守る。

◇交通安全のルールやマナーを守る。

横断歩道・交差点では一旦停止、左右確認

◇危険な場所には近づかない。

川や用水、線路のそばには近づかない。

◇不審者から自分の身を守る。

一人での行動は避け、帰宅時刻を守る。

◇生活のリズムを守る。

早寝・早起き・朝ごはんを普段通りに。